



笑顔あふれる学校

【地域・家庭と学校をつなぐ】

ふけよ朝風

鶴岡市立羽黒小学校 学校だより 第10号 令和8年1月26日

森への大冒険 出発! 「はぐろの愛ことば」を羅針盤に

はぐろの愛ことば(合言葉)

はつらつ元気なあいさつ

ぐっと近づくやさしいかかわり

ろ6年間 いつでも本となかよし

令和8年(2026年)の幕が開けました。今年は「午(うま)年」です。始業式では子どもたちに、「お馬さんのように、目標や夢に向かって力強く前進していく1年にしよう」と呼びかけました。

1年の締めくくりとなる3学期、子どもたちが新たな学年に向けて「やる気・元気・本気」で成長できるよう、教職員一同全力で取り組んでまいります。



■ 予測不能な未来への「大冒険」

お正月、世界ではAI(人工知能)やロボット技術の目覚ましい進化が話題となりました。今から20年後の2040年代、子どもたちが社会の中心となる頃には、私たちが今、想像もできないようなワクワクする「未来への大冒険」の時代がやってきます。正解のない、変化の激しいこの時代を、子どもたちはどう歩んでいけばよいのでしょうか。そのヒントは、毎日の学校生活の中にありました。それが、本校が大切にしている『はぐろの愛ことば』です。

■ 未来を切り拓く3つの「宝物」

始業式では、「はぐろの愛ことば」には、未来のヒーローになるための3つの力が隠されていることを話しました。

【は】はつらつ 元気なあいさつ

～人とつながるための最初の魔法～

「おはよう!」「こんにちは!」という元気なあいさつは、周りの人と仲良くなる第一歩です。これは、AI時代において最も重要な「コミュニケーション能力」の基礎となります。



【ぐ】ぐっと近づく やさしいかかわり ～みんなの「違い」を力に変える～

人には色々な個性や考え方があります。それぞれの違いを大切にし協力することで、一人ではできないすごいことができます。多様性の包摂(インクルージョン)とは、そんな広い心を持つことです。



【ろ】6年間 いつでも本となかよし ～自分の考えを育てる栄養～

本は知識をくれるだけではありません。「どうして?」「こう考えたらどうかな?」と、物事を深く考える力をくれます。これが、表面的な知識ではない「深い学び」へつながります。

■ 「自らの人生を舵取りする力」と「社会の創り手」へ

3学期は、この「3つの愛ことば」を毎日使いながら、自分の「好き」や「得意」を見つけて自らの人生を進む力(船長)と、友達と協力してもっと良い世界をつくる力(チームの一員)を育んでいきたいと思います。



学習・活動スタッフショット



子どもたちの活躍

☆第18回 税に関する絵はがきコンクール
女性部会会長賞 6年 [REDACTED] おめでとう
鶴岡法人会賞 6年 [REDACTED]

☆令和7年度 小学生人権書道コンテスト
優秀賞 6年 [REDACTED] 6年 [REDACTED]
6年 [REDACTED]
5年 [REDACTED] 5年 [REDACTED]

☆令和7年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール
入選 6年 [REDACTED]

2月の行事予定

日	曜	主な行事予定	日	曜	主な行事予定
1	日		15	日	
2	月	いのちの日 SC来校 PTA理事会	16	月	代表委員会(紙面)
3	火	全校朝会(送る会にむけて)	17	火	全校朝会(校長講話)
4	水	新入学児童保護者会	18	水	
5	木		19	木	
6	金	民生児童委員会	20	金	4年親子給食・10歳を祝う会
7	土		21	土	
8	日		22	日	
9	月		23	月	天皇誕生日
10	火	6年生を送る会	24	火	
11	水	建国記念の日	25	水	
12	木	ALT来校	26	木	
13	金	羽黒地域学校運営協議会(羽黒小)	27	金	職員会議
14	土		28	土	